

令和元年度 水道局インターネット調査報告書

(第2回実施分)

目次

調査概要	2
回答者属性	3
調査結果詳細	
災害時の備蓄について	4
大阪市水道局の取り組みについて	13
水道水の安全性・おいしさについて	19
水道局のホームページについて	22
環境配慮行動について	29
大阪市水道局に対する総合評価	37

調査概要

調査目的

大阪市水道局の取り組みに対するお客さまの認知度、満足度を測定するとともに、水道をご利用いただいているお客さまのご意見やご要望を客観的に把握し、PDCAサイクルによる事業計画へ反映していくことを目的に実施する。

調査手法

インターネット調査

調査期間

令和2年1月31日(金) ~ 2月2日(日)

調査対象者

大阪市在住15歳以上の男女 600名

調査対象の サンプル構成

調査対象者の人口構成比(平成27年国勢調査より)に基づき、割り付け(下表参照)

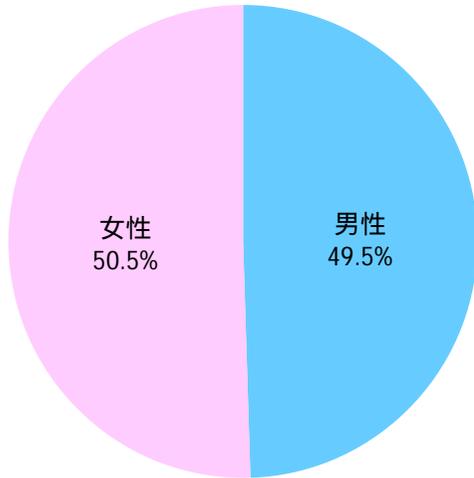
性別 \ 年代	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	計
男性	62	55	61	46	73	297
女性	64	56	61	46	76	303
TOTAL	126	111	122	92	149	600

本報告書の 注意点

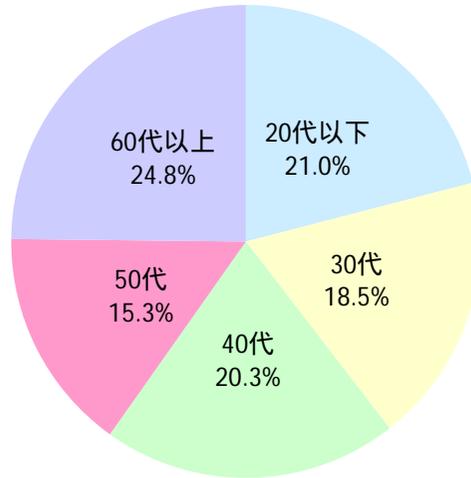
- ・nは回答者数を表している。
- ・回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。
- ・設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。
- ・nが30未満の数値は参考値とする。

回答者属性

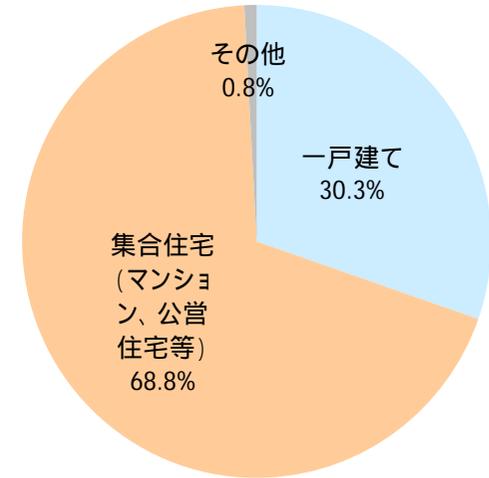
性別 (n = 600)



年代 (n = 600)



住居形態 (n = 600)



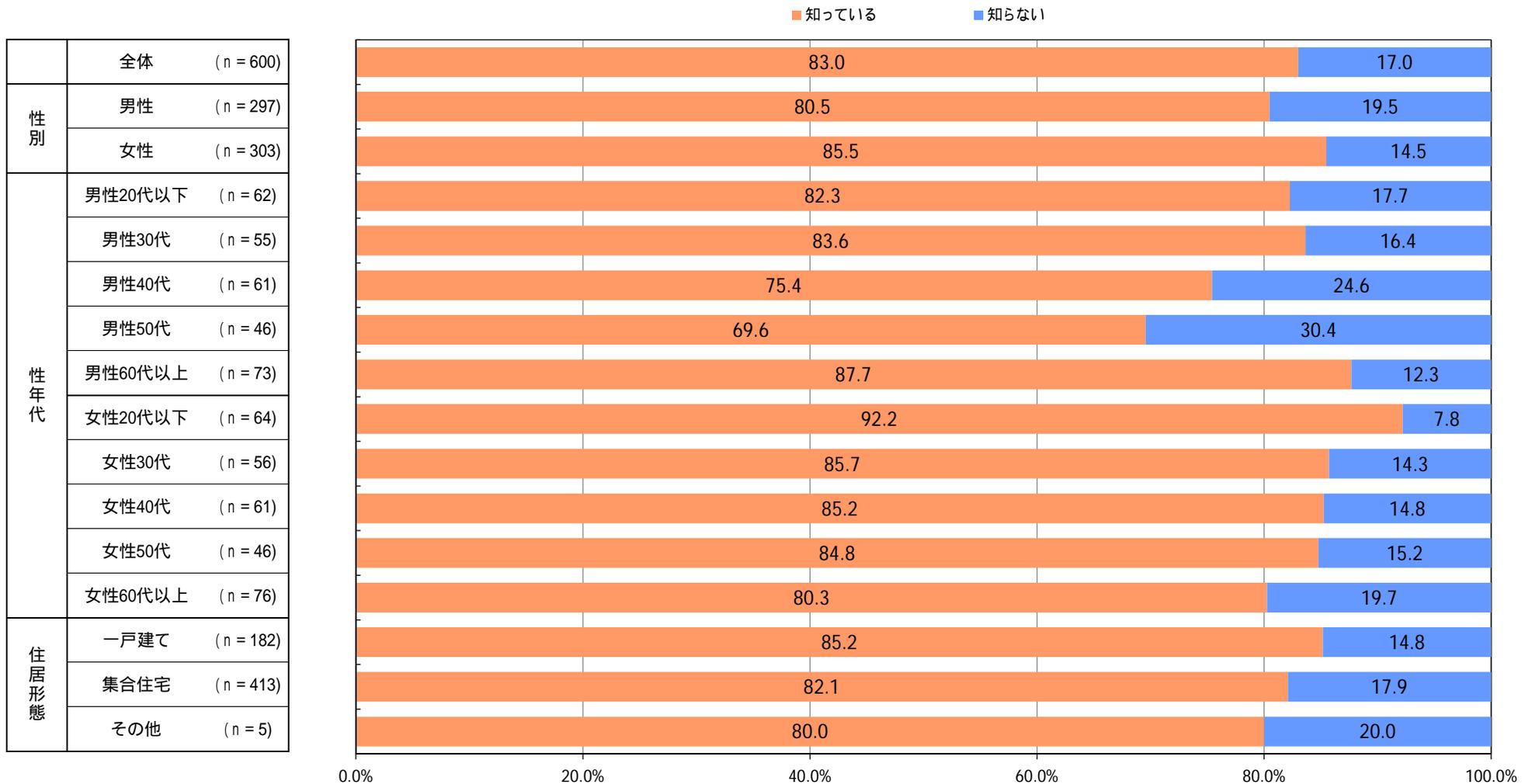
災害時の備蓄について

台風や豪雨による断水認知

台風や豪雨による断水認知は、全体で83.0%。

性年代別で見ると、女性20代以下が92.2%と高い一方、男性50代は69.6%と低い。

Q1 あなたは、地震のときだけでなく、台風や豪雨などの災害により、水道の蛇口から水が出なくなる(断水する)ことがあることをご存知ですか。

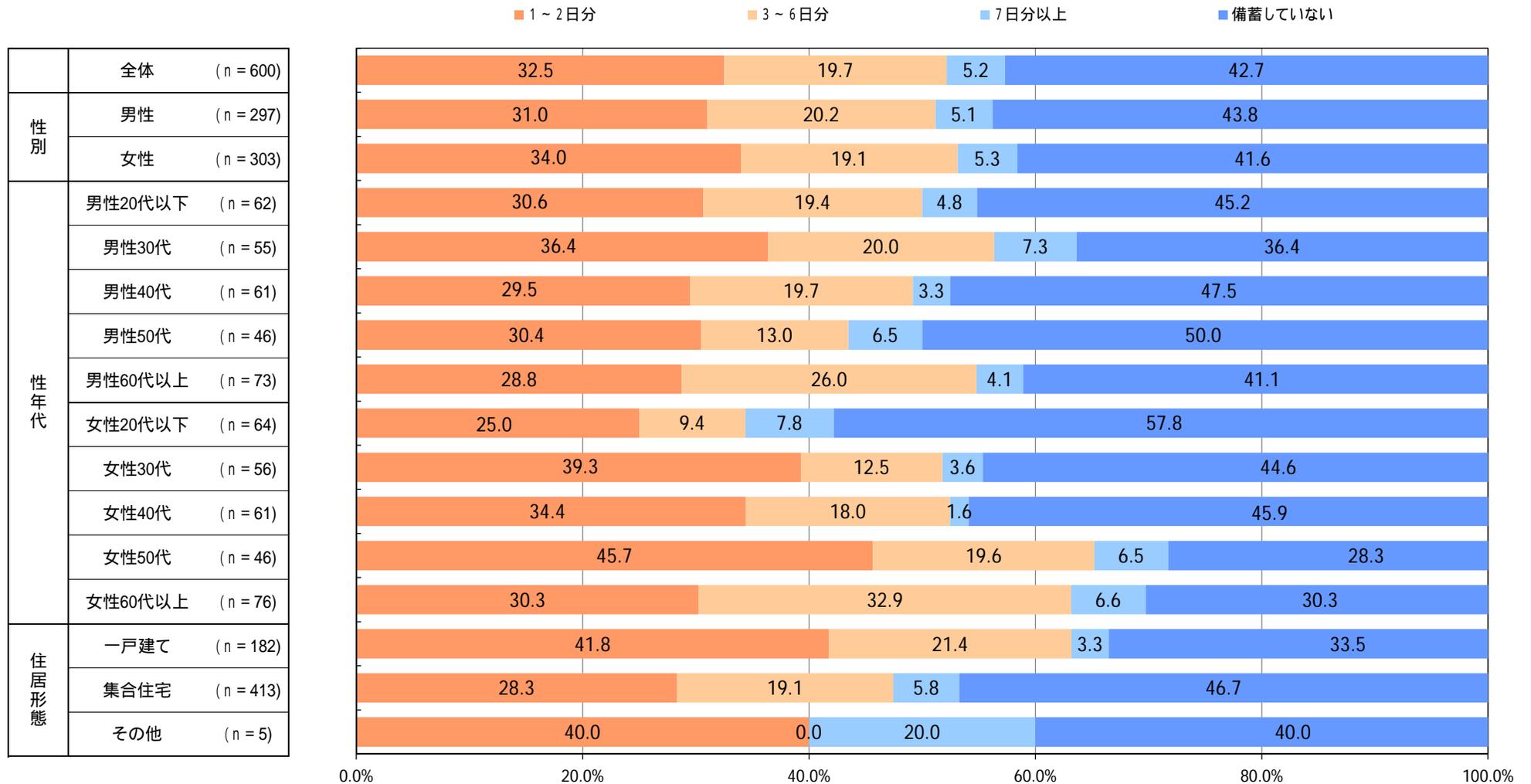


断水に備えた飲料水の備蓄状況

断水に備えた飲料水の備蓄状況は、全体で57.4%。

性年代別で見ると、女性50代が71.8%と高い一方、女性20代以下は42.2%と低い。

Q2 人が生命を維持するのに必要な飲料水の量は、1人1日あたり3リットルとされています。断水の可能性に備えて、あなたのご家庭では何日分の飲料水を備蓄していますか。

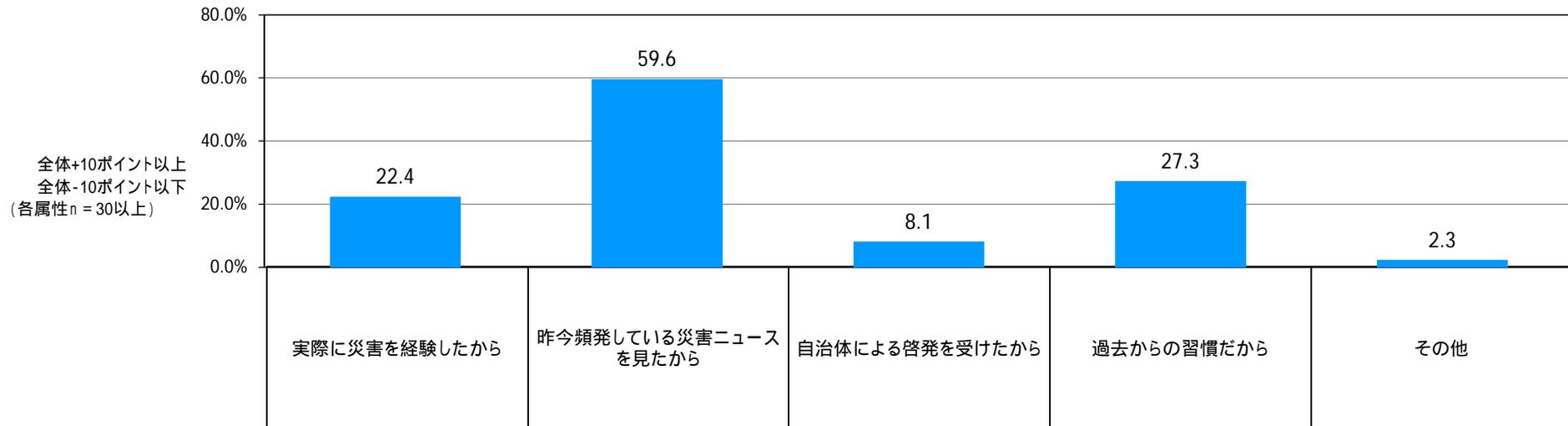


飲料水の備蓄を始めたきっかけ

飲料水の備蓄を始めたきっかけは、全体で「昨今発生している災害ニュースを見たから」が59.6%と最も高く、以下、「過去からの習慣だから」27.3%、「実際に災害を経験したから」22.4%の順。

【Q2で「飲料水を備蓄している」とお答えの方にお聞きます】

Q3 飲料水の備蓄を始めたきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお答えください。



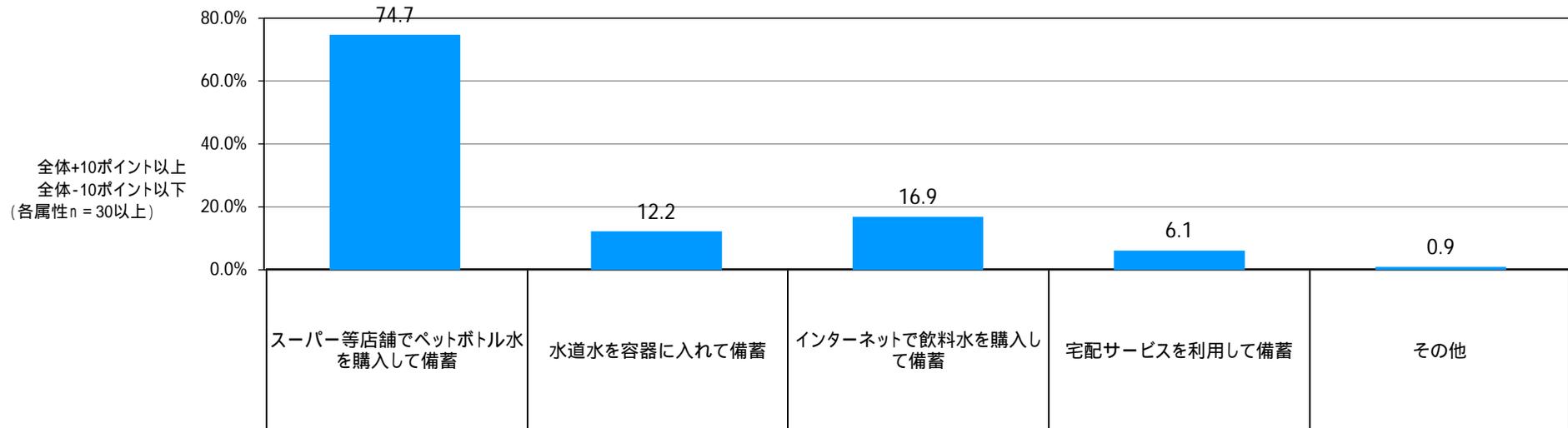
	属性	実際に災害を経験したから	昨今頻発している災害ニュースを見たから	自治体による啓発を受けたから	過去からの習慣だから	その他
性別	全体 (n = 344)	22.4	59.6	8.1	27.3	2.3
	男性 (n = 167)	21.6	58.7	10.2	26.9	1.2
	女性 (n = 177)	23.2	60.5	6.2	27.7	3.4
性年代	男性20代以下 (n = 34)	20.6	50.0	11.8	32.4	0.0
	男性30代 (n = 35)	28.6	60.0	11.4	28.6	0.0
	男性40代 (n = 32)	15.6	62.5	6.3	18.8	3.1
	男性50代 (n = 23)	26.1	60.9	4.3	30.4	0.0
	男性60代以上 (n = 43)	18.6	60.5	14.0	25.6	2.3
	女性20代以下 (n = 27)	14.8	63.0	3.7	29.6	0.0
	女性30代 (n = 31)	22.6	71.0	0.0	22.6	3.2
	女性40代 (n = 33)	27.3	78.8	0.0	12.1	6.1
	女性50代 (n = 33)	30.3	60.6	18.2	27.3	3.0
	女性60代以上 (n = 53)	20.8	41.5	7.5	39.6	3.8
住居形態	一戸建て (n = 121)	22.3	59.5	6.6	24.8	1.7
	集合住宅 (n = 220)	22.3	59.1	9.1	28.6	2.7
	その他 (n = 3)	33.3	100.0	0.0	33.3	0.0

備蓄している飲料水の種類

備蓄している飲料水の種類は、「スーパー等店舗でペットボトル水を購入して備蓄」が74.7%と最も高く、以下、「インターネットで飲料水を購入して備蓄」16.9%、「水道水を容器に入れて備蓄」12.2%の順。

【Q2で「飲料水を備蓄している」とお答えの方にお聞きます】

Q4 どのような飲料水を備蓄していますか。あてはまるものをすべてお答えください。



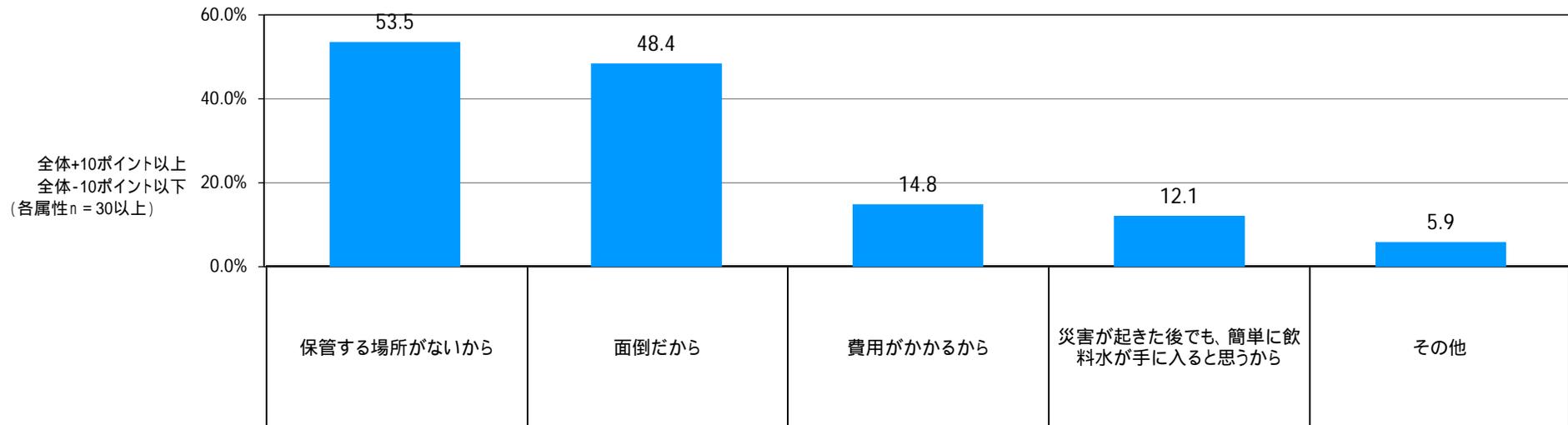
	全体 (n = 344)	74.7	12.2	16.9	6.1	0.9
性別	男性 (n = 167)	76.6	17.4	13.2	3.0	0.6
	女性 (n = 177)	72.9	7.3	20.3	9.0	1.1
性年代	男性20代以下 (n = 34)	76.5	20.6	17.6	0.0	0.0
	男性30代 (n = 35)	82.9	17.1	8.6	5.7	0.0
	男性40代 (n = 32)	78.1	3.1	18.8	6.3	3.1
	男性50代 (n = 23)	65.2	21.7	17.4	4.3	0.0
	男性60代以上 (n = 43)	76.7	23.3	7.0	0.0	0.0
	女性20代以下 (n = 27)	70.4	0.0	29.6	7.4	3.7
	女性30代 (n = 31)	67.7	16.1	12.9	9.7	3.2
	女性40代 (n = 33)	72.7	9.1	27.3	3.0	0.0
	女性50代 (n = 33)	78.8	3.0	21.2	9.1	0.0
	女性60代以上 (n = 53)	73.6	7.5	15.1	13.2	0.0
住居形態	一戸建て (n = 121)	75.2	13.2	14.9	8.3	0.0
	集合住宅 (n = 220)	74.5	11.8	17.7	5.0	1.4
	その他 (n = 3)	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0

飲料水の備蓄を行わない理由

飲料水の備蓄を行わない理由は、全体で「保管する場所がないから」が53.5%と最も高く、以下、「面倒だから」48.4%、「費用がかかるから」14.8%の順。

【Q2で「飲料水を備蓄していない」とお答えの方にお聞きします】

Q5 飲料水の備蓄を行わない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答えください。



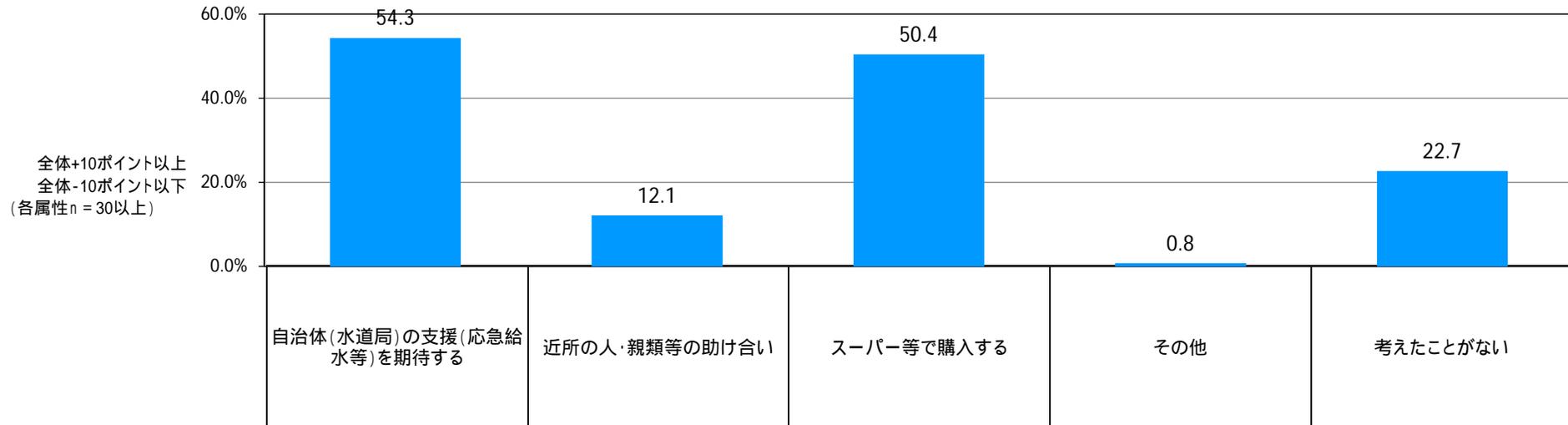
	全体 (n = 256)	保管する場所がないから	面倒だから	費用がかかるから	災害が起きた後でも、簡単に飲料水が手に入ると思うから	その他
性別						
男性 (n = 130)	48.5	58.5	16.9	14.6	4.6	
女性 (n = 126)	58.7	38.1	12.7	9.5	7.1	
性年代						
男性20代以下 (n = 28)	46.4	64.3	21.4	0.0	3.6	
男性30代 (n = 20)	50.0	65.0	15.0	15.0	5.0	
男性40代 (n = 29)	48.3	62.1	17.2	13.8	3.4	
男性50代 (n = 23)	52.2	52.2	21.7	0.0	8.7	
男性60代以上 (n = 30)	46.7	50.0	10.0	40.0	3.3	
女性20代以下 (n = 37)	70.3	29.7	16.2	0.0	0.0	
女性30代 (n = 25)	60.0	48.0	12.0	4.0	16.0	
女性40代 (n = 28)	64.3	35.7	14.3	10.7	10.7	
女性50代 (n = 13)	53.8	38.5	7.7	23.1	7.7	
女性60代以上 (n = 23)	34.8	43.5	8.7	21.7	4.3	
住居形態						
一戸建て (n = 61)	52.5	54.1	18.0	19.7	6.6	
集合住宅 (n = 193)	53.9	47.2	13.5	9.8	5.7	
その他 (n = 2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	

断水が発生したときの飲料水入手手段

断水が発生したときの飲料水入手方法は、全体で「自治体の支援を期待する」が54.3%と最も高く、以下、「スーパー等で購入する」50.4%、「考えたことがない」22.7%の順。

【Q2で「飲料水を備蓄していない」とお答えの方にお聞きします】

Q6 あなたは、地震等による断水が発生した際、どのように飲料水入手しようと考えていますか。あてはまるものをすべてお答えください。



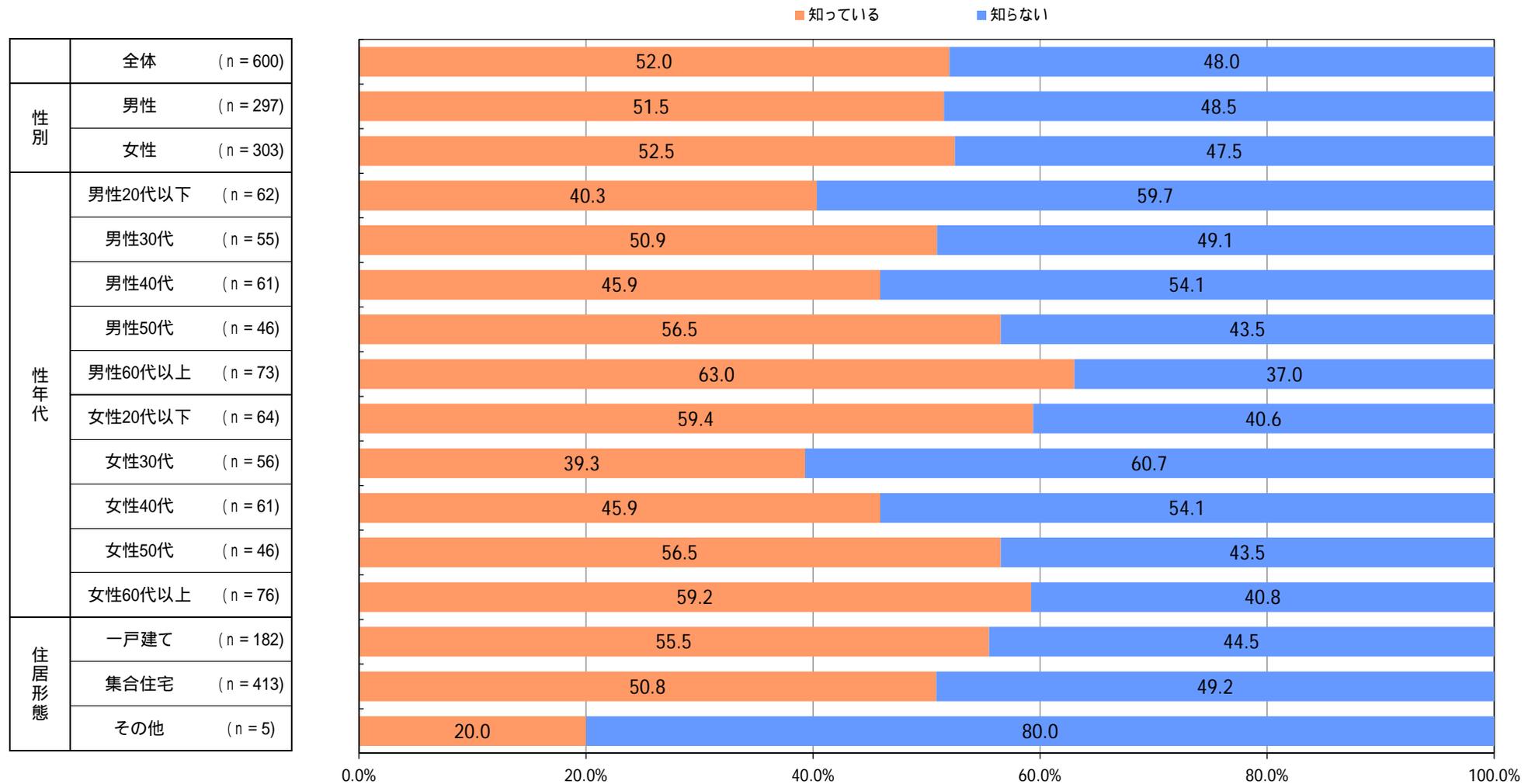
	属性	自治体(水道局)の支援(応急給水等)を期待する (%)	近所の人・親類等の助け合い (%)	スーパー等で購入する (%)	その他 (%)	考えたことがない (%)
性別	全体 (n = 256)	54.3	12.1	50.4	0.8	22.7
	男性 (n = 130)	60.0	13.1	51.5	0.8	17.7
	女性 (n = 126)	48.4	11.1	49.2	0.8	27.8
性年代	男性20代以下 (n = 28)	50.0	14.3	57.1	0.0	21.4
	男性30代 (n = 20)	65.0	30.0	55.0	5.0	10.0
	男性40代 (n = 29)	48.3	6.9	51.7	0.0	24.1
	男性50代 (n = 23)	60.9	8.7	43.5	0.0	17.4
	男性60代以上 (n = 30)	76.7	10.0	50.0	0.0	13.3
	女性20代以下 (n = 37)	43.2	10.8	35.1	0.0	37.8
	女性30代 (n = 25)	68.0	12.0	64.0	0.0	4.0
	女性40代 (n = 28)	50.0	21.4	53.6	3.6	28.6
	女性50代 (n = 13)	61.5	0.0	53.8	0.0	23.1
	女性60代以上 (n = 23)	26.1	4.3	47.8	0.0	39.1
住居形態	一戸建て (n = 61)	62.3	4.9	42.6	0.0	23.0
	集合住宅 (n = 193)	51.3	14.0	53.4	1.0	22.8
	その他 (n = 2)	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0

応急給水拠点開設認知

応急給水拠点の認知は「知っている」が全体で52.0%。

性年代別で見ると、男性60代以上が63.0%と高い一方、女性30代は39.3%と低い。

Q7 あなたは、地震等の災害により断水した場合、小・中学校など(災害時避難所)に市民のみなさんへ飲料水をお配りするための仮設の水槽や水栓など(応急給水拠点)が水道局により開設されることを知っていますか。

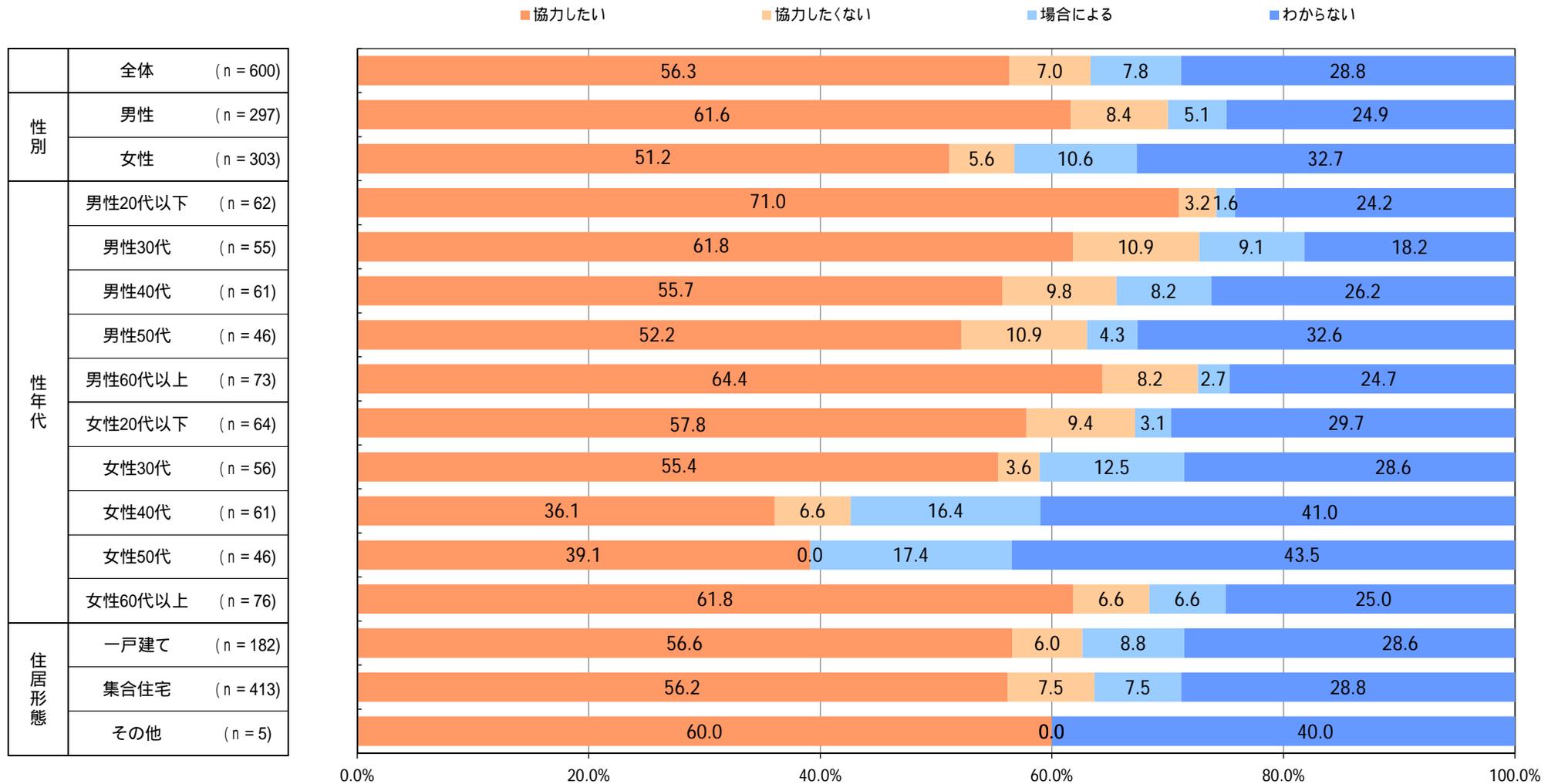


応急給水拠点運営への協力意向

応急給水拠点運営への協力意向は、「協力したい」が全体で56.3%。
性年代別で見ると、男性20代以下が71.0%と高い一方、女性40代が36.1%と低い。

Q8 災害時に開設される応急給水拠点にはたくさんの市民の方が水を受け取りに来られます。

その管理運営は水道局職員だけではなく、地域のみなさまにご協力いただくことがあります。その拠点の運営に、ご協力したいと思いますか。



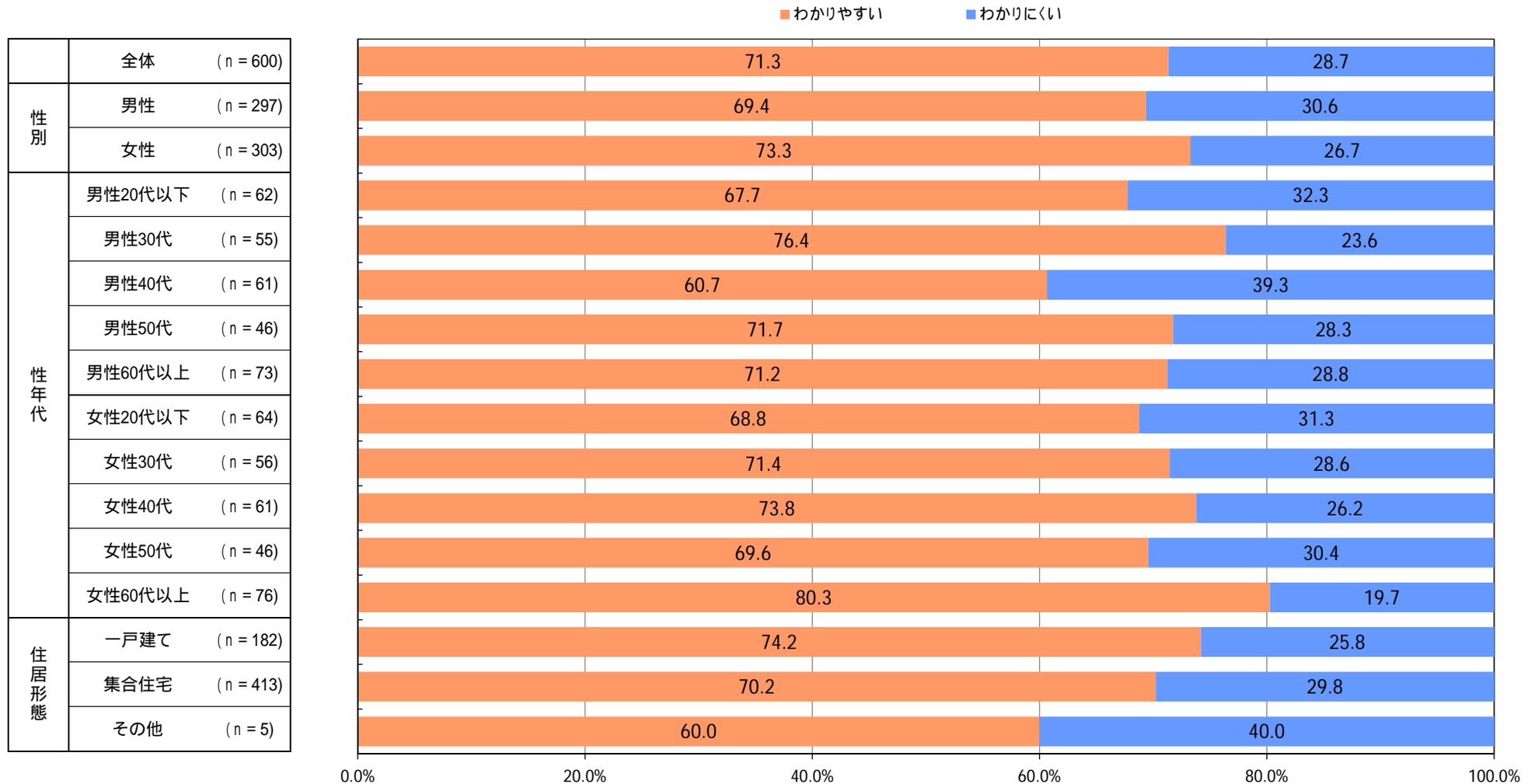
大阪市水道局の取り組みについて

マンガ「大阪市水道経営戦略」のわかりやすさ

マンガ「大阪市水道経営戦略」のわかりやすさは、「わかりやすい」が全体で71.3%。
性年代別で見ると、女性60代以上が80.3%と高い一方、男性40代は60.7%と低い。

「マンガでわかる！大阪市水道局」をご覧ください。

Q9 大阪市水道局では、「大阪市水道経営戦略」の内容をマンガにしてホームページに掲載しています。内容は分かりやすかったですか？



マンガ「大阪市水道経営戦略」：わかりにくい理由

【マンガ「大阪市水道経営戦略」のわかりやすさの質問で、「どちらかというとわかりにくい」「わかりにくい」と回答された方のみ】

Q. どのような部分がわかりにくかったですか？

順位	内容	n	%
1位	字が多い／字が細かい	42	24.1
2位	マンガにしてほしくない／マンガの構成等が悪い	27	15.5
3位	情報が整理されていない／内容が複雑／分類が不適切	14	8.0
4位	リンク／ホームページ／検索性	12	6.9
5位	わからない／難しい	9	5.2
6位	長い	8	4.6
6位	全体的に	8	4.6
6位	短すぎる／単調すぎる／詳しくない／内容が薄い／具体性がない	8	4.6
9位	特になし／なんとなく／直感的に	7	4.0
10位	言葉／表現が難しい／専門的	6	3.4
11位	文章が長い／端的に	5	2.9
11位	デザイン／レイアウト	5	2.9
13位	見づらい／見にくい	4	2.3
14位	興味がない／読む気がしない	3	1.7
15位	資料／情報が多い	2	1.1
15位	イラスト／ビジュアル	2	1.1
-	その他	12	6.9
	計	174	100.0

1票のものは「その他」としています。

「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」の分かりやすさ

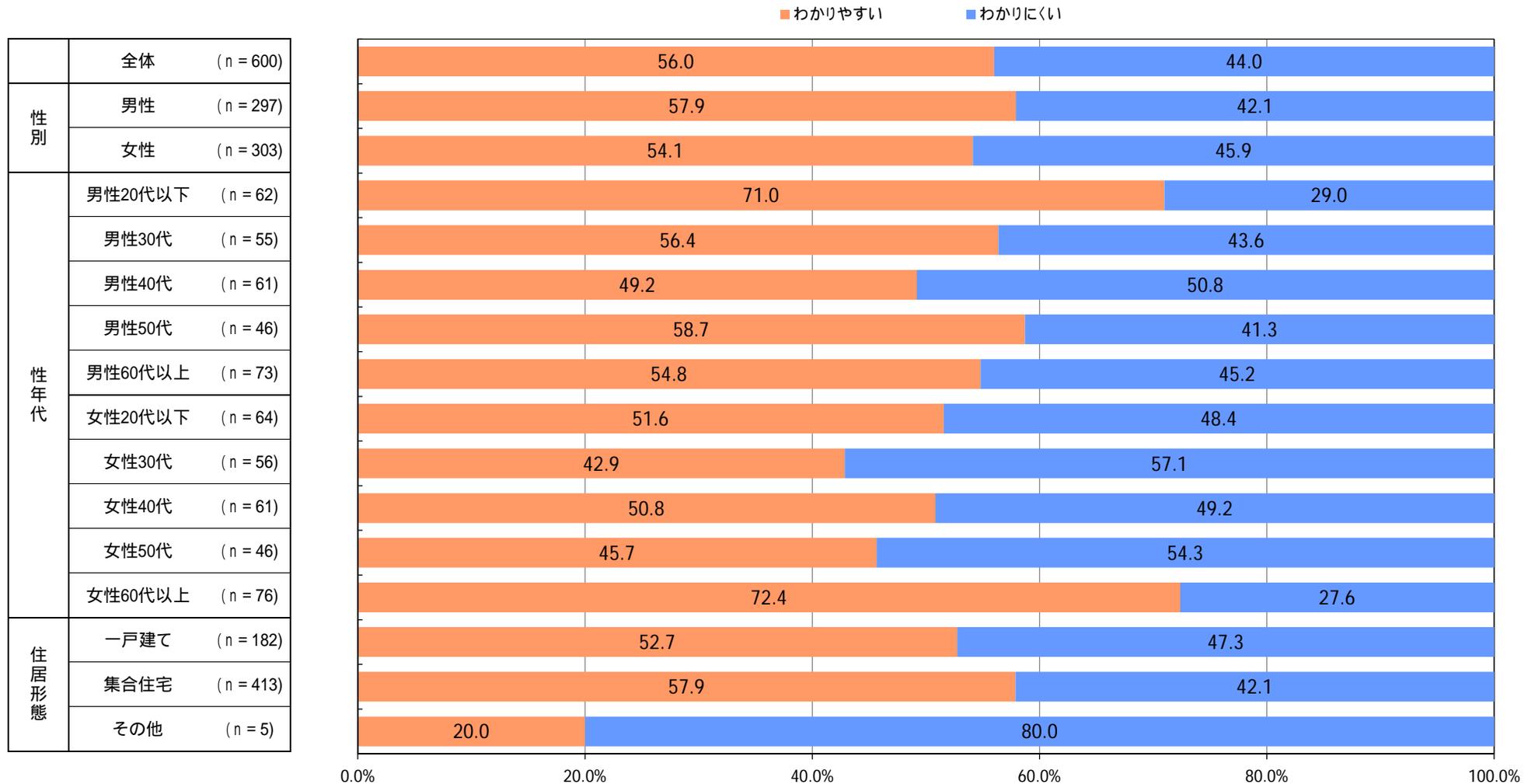
「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」の分かりやすさは、「わかりやすい」が全体で56.0%。

性年代別で見ると、女性60代以上が72.4%と高い一方、女性30代は42.9%と低い。

「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」をご覧になった上でお答えください。

Q11 経営戦略(平成30年度)の取組の振り返りについては、「大阪市水道局決算レポート(平成30年度決算)」として、ホームページに掲載しています。

「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」の内容は、分かりやすかったですか？



「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」:わかりにくい理由

【「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」の分かりやすさの質問で、「どちらかというとわかりにくい」「わかりにくい」と回答された方のみ】

Q. どのような部分がわかりにくかったですか？

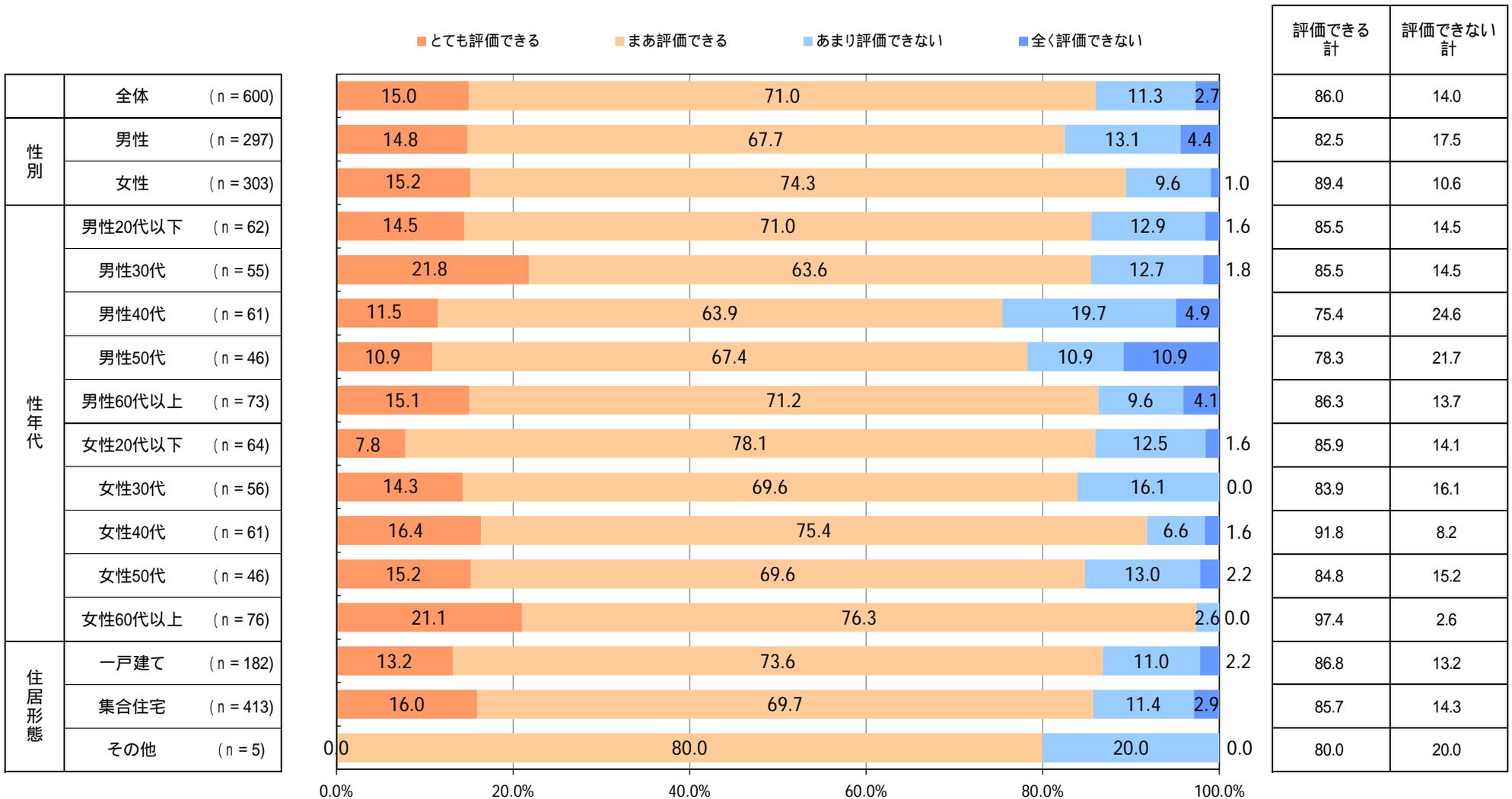
順位	内容	n	%
1位	字が多い/字が細かい	53	20.0
2位	言葉/表現が難しい/専門的	43	16.2
3位	わからない/難しい	29	10.9
4位	PDF/ファイルが多すぎる	18	6.8
5位	興味がない/読む気がしない	16	6.0
6位	全体的に	15	5.7
7位	文章が長い/端的に	12	4.5
8位	数字ではわからない	11	4.2
9位	情報が整理されていない/内容が複雑/分類が不適切	10	3.8
10位	リンク/ホームページ/検索性	9	3.4
10位	イラスト/ビジュアル	9	3.4
11位	見づらい/見にくい	7	2.6
12位	お役所的	6	2.3
13位	特になし/なんとなく/直感的に	5	1.9
14位	短すぎる/単調すぎる/詳しくない/内容が薄い/具体性がない	4	1.5
15位	長い	3	1.1
16位	デザイン/レイアウト	2	0.8
-	その他	13	4.9
	計	265	100.0

1票のものは「その他」としています。

「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」への評価

「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」の評価できる(「とても評価できる」+「まあ評価できる」の合算)は、全体で86.0%。
 性年代別で見ると、女性40代は91.8%と評価が高い一方、男性40代が75.4%と低い。

Q13 「大阪市水道経営戦略(2018-2027)の取組の振り返り」の内容について、あなたはどのよう評価されますか。

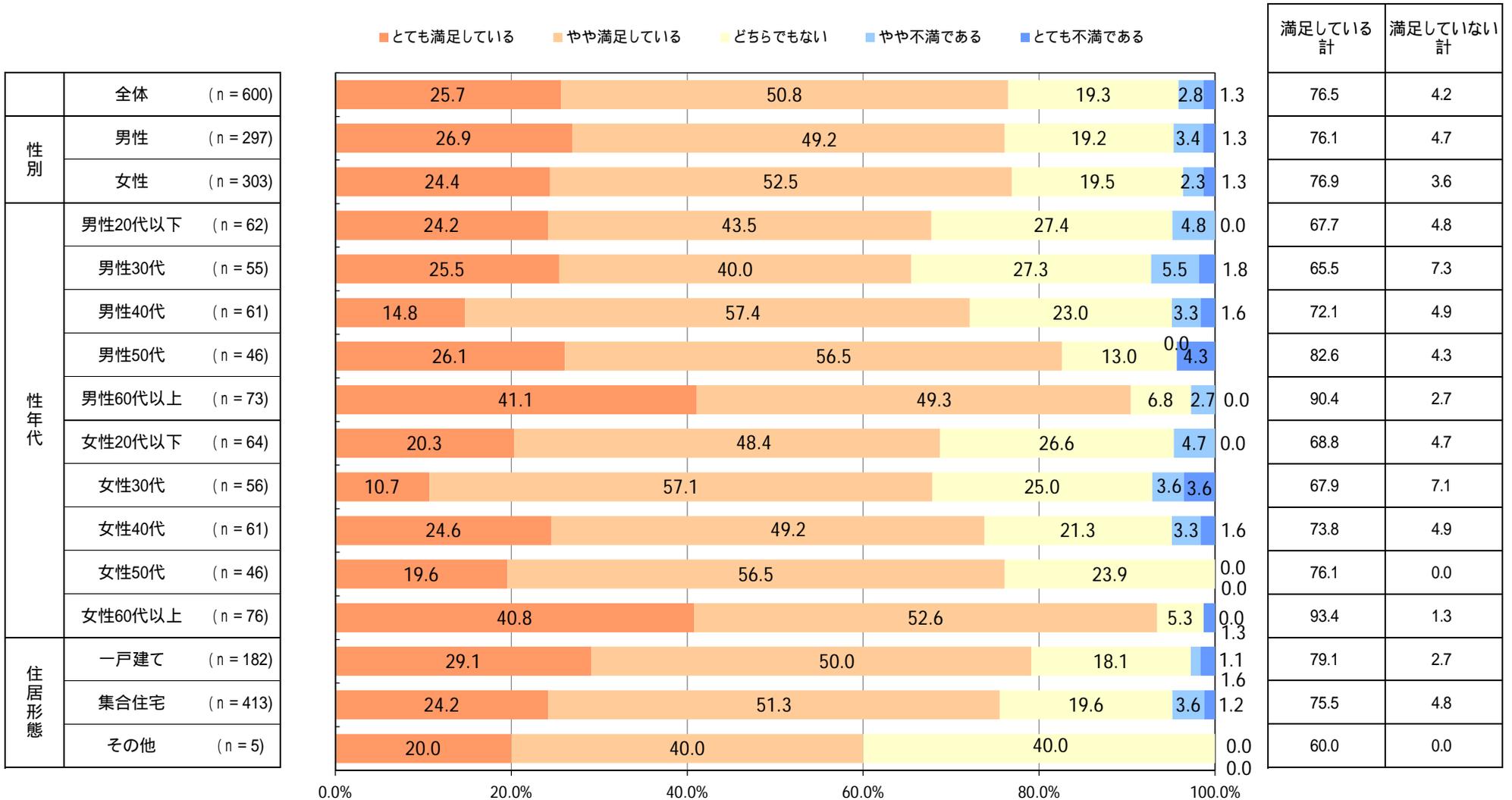


水道水の安全性・おいしさについて

水道の「安全性」満足度

水道の安全性について、「満足している」(「とても満足している」+「やや満足している」の合算)は、全体で76.5%。
 性年代別で見ると、女性60代以上が93.4%と高い一方、男性30代は65.5%と低い。

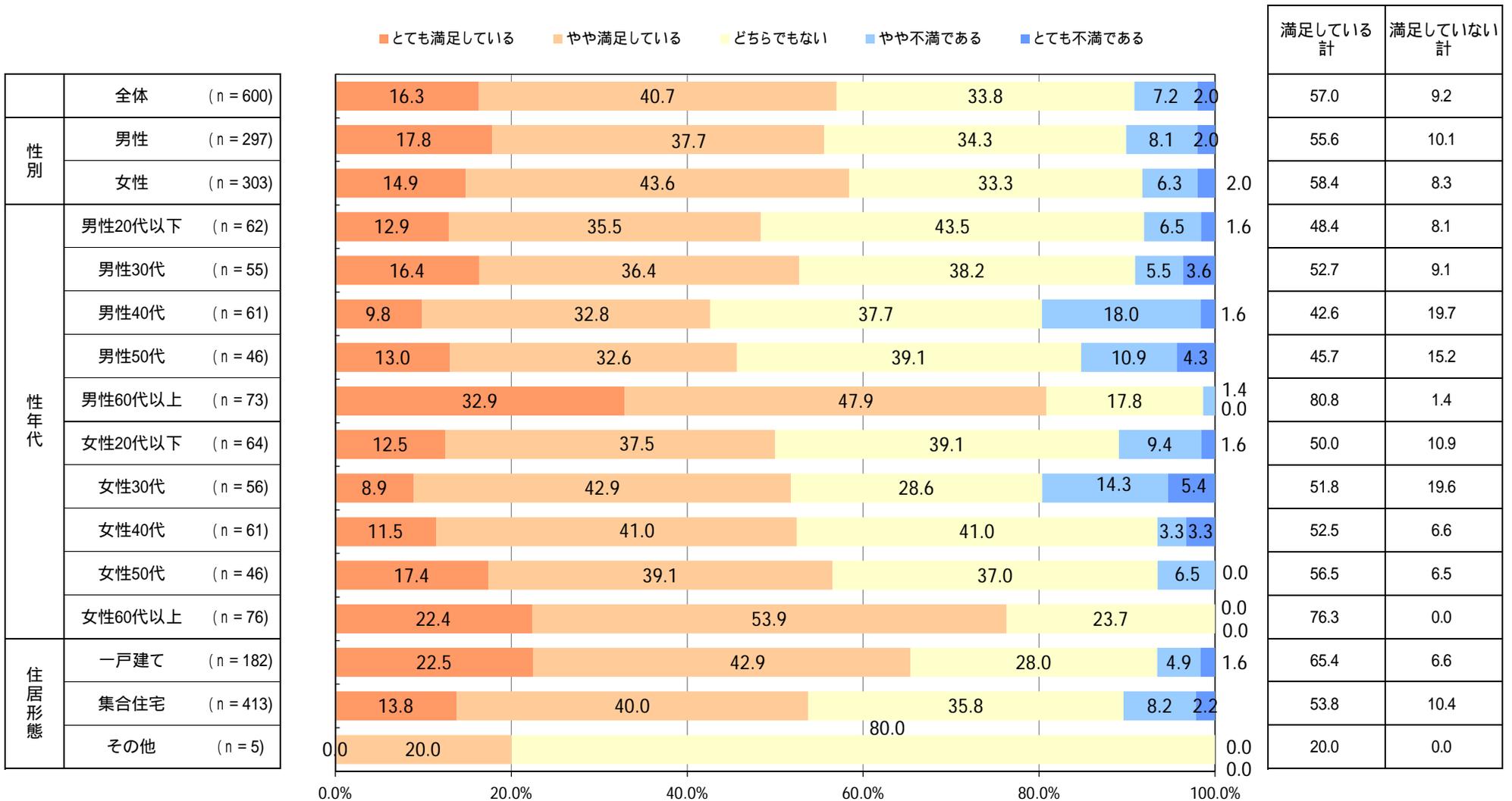
Q14 あなたは、大阪市水道局の水道の「安全性」および「おいしさ」について、どの程度満足されていますか。[安全性]



水道の「おいしさ」満足度

水道のおいしさについて、「満足している」(「とても満足している」+「やや満足している」の合算)は、全体で57.0%。
 性年代別で見ると、男性60代以上が80.8%と高い一方、男性40代は42.6%と低い。

Q14 あなたは、大阪市水道局の水道の「安全性」および「おいしさ」について、どの程度満足されていますか。【おいしさ】

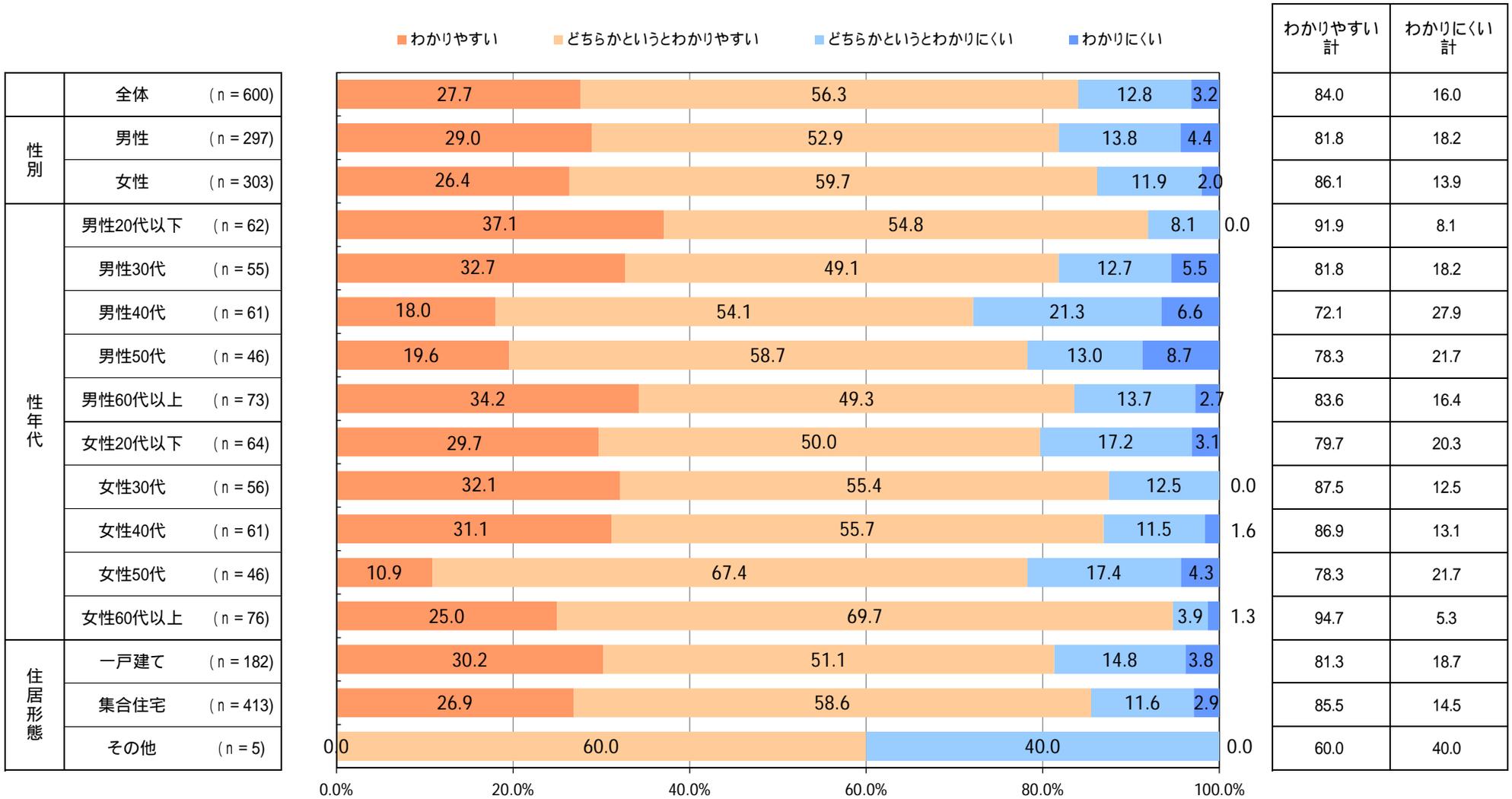


水道局のホームページについて

「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」のわかりやすさ

「PFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」のわかりやすさ(「わかりやすい」+「どちらかというわかりやすい」の合算)は、全体で84.0%。
 性年代別で見ると、女性60代以上が94.7%と高い一方、男性40代は72.1%と低い。

Q15 「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について(素案)」のホームページの内容はわかりやすいですか。



「PFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」：わかりにくい理由

【「PFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」のわかりやすさの質問で、「どちらかというとわかりにくい」「わかりにくい」と回答された方のみ】

Q. わかりにくい理由を教えてください。

順位	内容	n	%
1位	字が多い／字が細かい	14	14.9
1位	わからない／難しい	14	14.9
3位	マンガにしてほしくない／マンガの構成等が悪い	13	13.8
4位	言葉／表現が難しい／専門的	9	9.6
5位	特になし／なんとなく／直感的に	7	7.4
6位	情報が整理されていない／内容が複雑／分類が不適切	6	6.4
7位	見づらい／見にくい	5	5.3
8位	興味がない／読む気がしない	4	4.3
8位	リンク／ホームページ／検索性	4	4.3
8位	お役所的	4	4.3
9位	短すぎる／単調すぎる／詳しくない／内容が薄い／具体性がない	3	3.2
-	その他	11	11.7
計		94	100.0

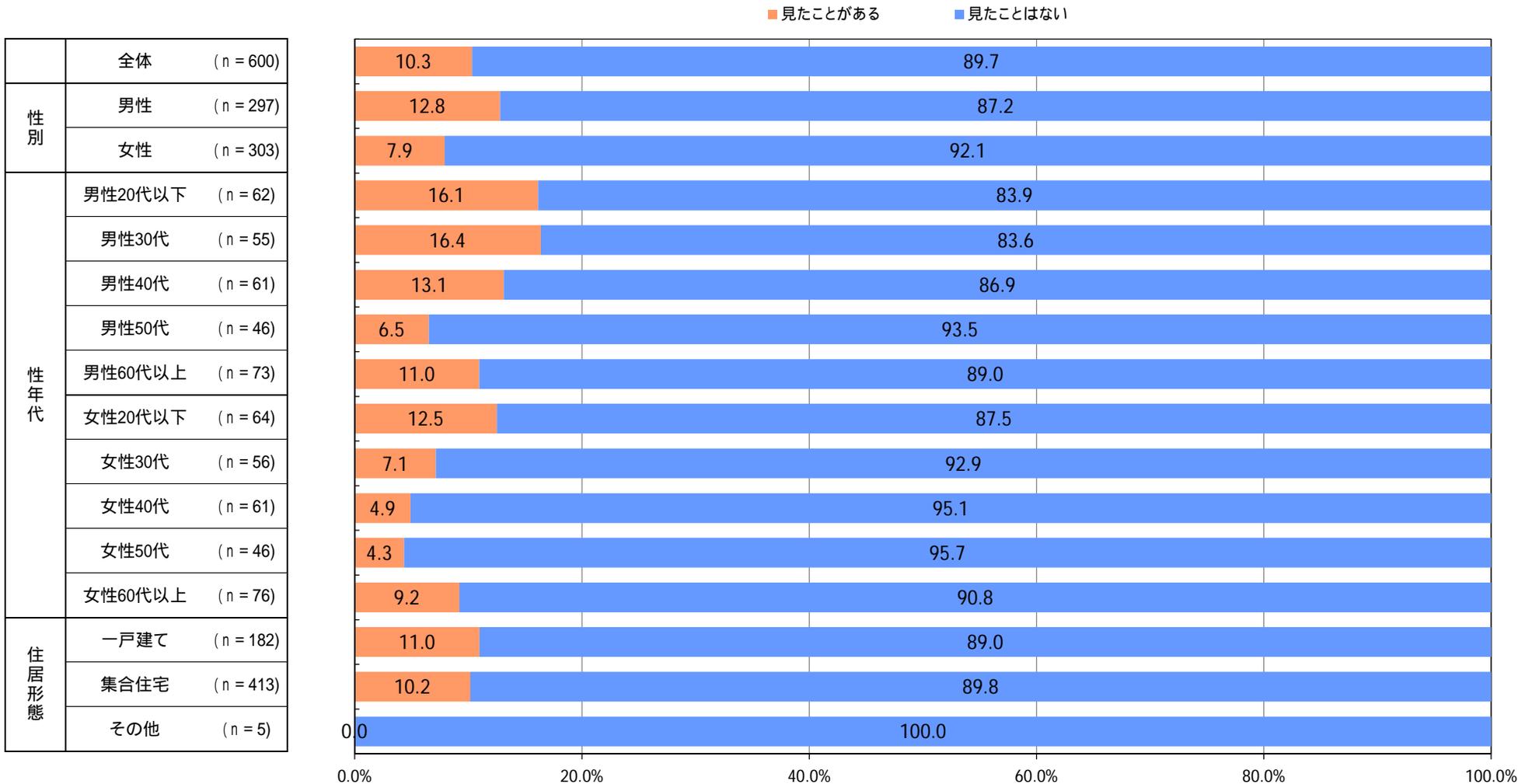
1票のものは「その他」としています。

マンガ「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」認知

マンガ「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」認知は、全体で10.3%。

性年代別で見ると、男性30代が16.4%と高い一方、女性50代は4.3%と低い。

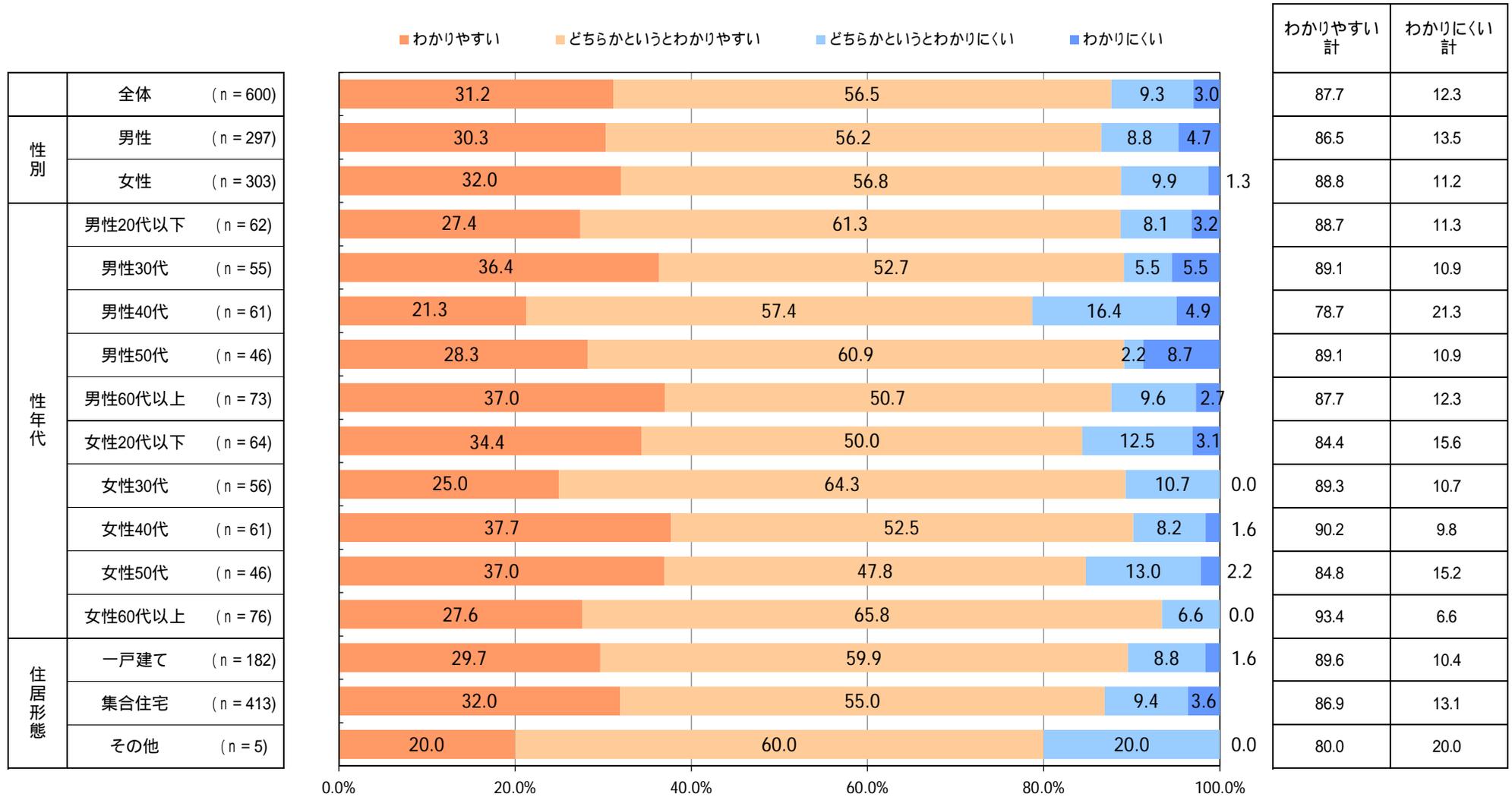
Q17 あなたは「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について(素案)」についてのマンガをこの調査より以前に見たことがありますか。



マンガ「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」のわかりやすさ

マンガ「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について」のわかりやすさ(「わかりやすい」+「どちらかというわかりやすい」)は、全体で87.7%。
 性年代別で見ると、女性60代以上が93.4%と高い一方、男性40代は78.7%と低い。

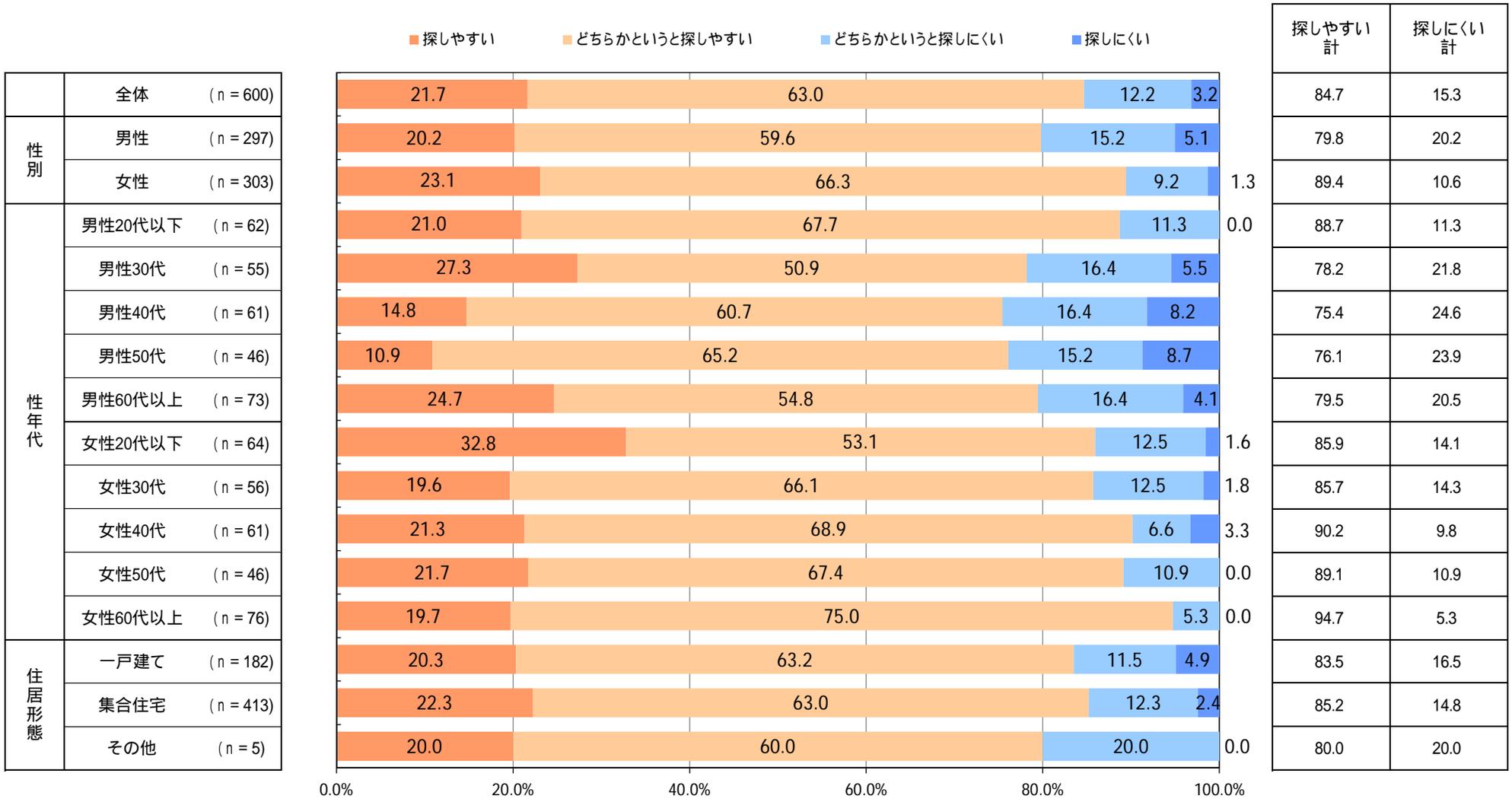
Q18「改正水道法の適用によるPFI管路更新事業と水道基盤強化方策について(素案)」についてのマンガの内容はわかりやすいですか。



大阪市水道局のホームページの情報の探しやすさ

大阪市水道局のホームページの情報の探しやすさ(「探しやすい」+「どちらかという探しやすい」の合算)は、全体で84.7%。
 性年代別で見ると、女性60代以上が94.7%と高い一方、男性40代は75.4%と低い。

Q19 大阪市水道局のホームページは、必要としている情報を探しやすいと思いますか。



「大阪市水道局のホームページ」：情報を探しにくい理由

[大阪市水道局のホームページの情報の探しやすさの質問で、「どちらかという探しにくい」「探しにくい」と回答された方のみ]

Q. 探しにくいとお答えになった理由を教えてください。

順位	内容	n	%
1位	リンク/ホームページ/検索性	25	28.1
2位	特になし/なんとなく/直感的に	11	12.4
2位	情報が整理されていない/内容が複雑/分類が不適切	11	12.4
3位	字が多い/字が細かい	8	9.0
4位	わからない/難しい	6	6.7
5位	見づらい/見にくい	4	4.5
5位	デザイン/レイアウト	4	4.5
5位	短すぎる/単調すぎる/詳しくない/内容が薄い/具体性がない	4	4.5
6位	興味がない/読む気がしない	2	2.2
6位	PDF/ファイルが多すぎる	2	2.2
6位	マンガにしてほしくない/マンガの構成等が悪い	2	2.2
-	その他	10	11.2
計		89	100.0

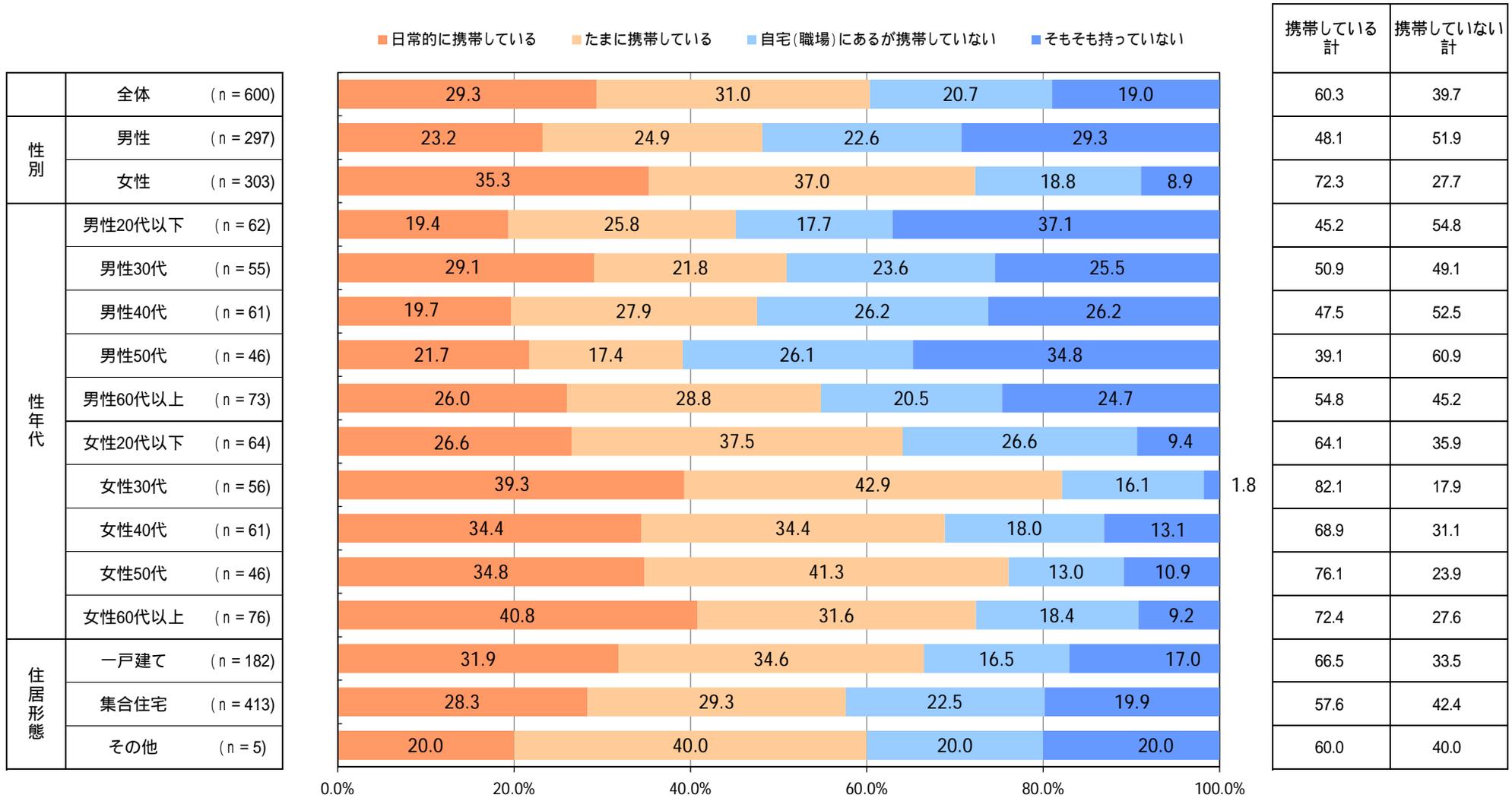
1票のものは「その他」としています。

環境配慮行動について

マイボトル利用状況

マイボトル利用状況(「日常的に携帯している」+「たまに携帯している」の合算)は、全体で60.3%。
 性年代別で見ると、女性30代が82.1%と高い一方、男性50代は39.1%と低い。

Q21 あなたは、水筒やタンブラーなどのマイボトルを外出時に携帯していますか。

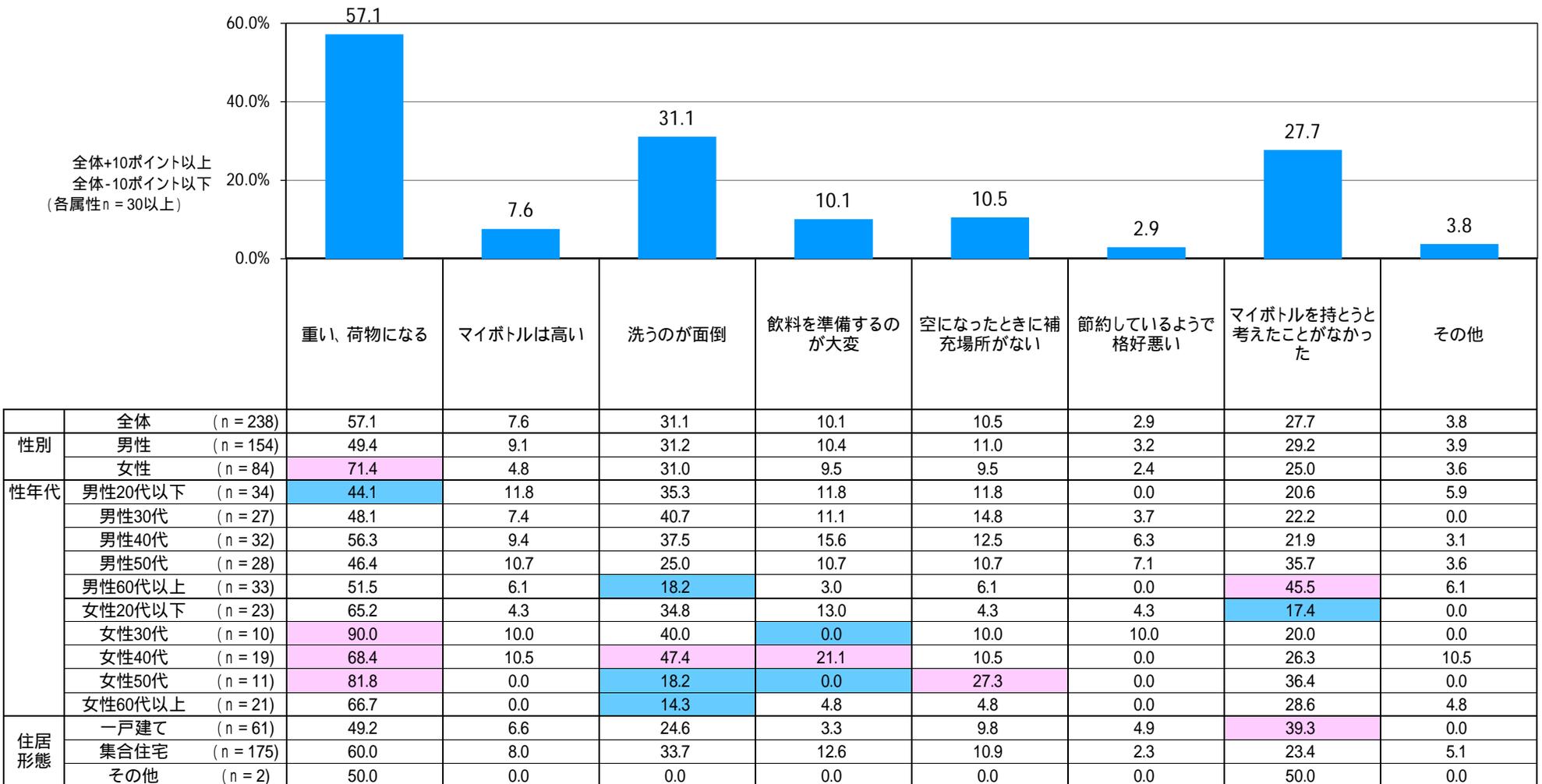


マイボトルを持たない理由

マイボトルを持たない理由は、全体で「重い、荷物になる」が57.1%と最も高く、以下、「洗うのが面倒」31.7%、「マイボトルを持とうと考えたことがない」27.7%の順。

【Q21でマイボトルを「携帯していない」「持っていない」とお答えの方にお聞きます】

Q22 マイボトルを持たない(使用しない)理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答えください。

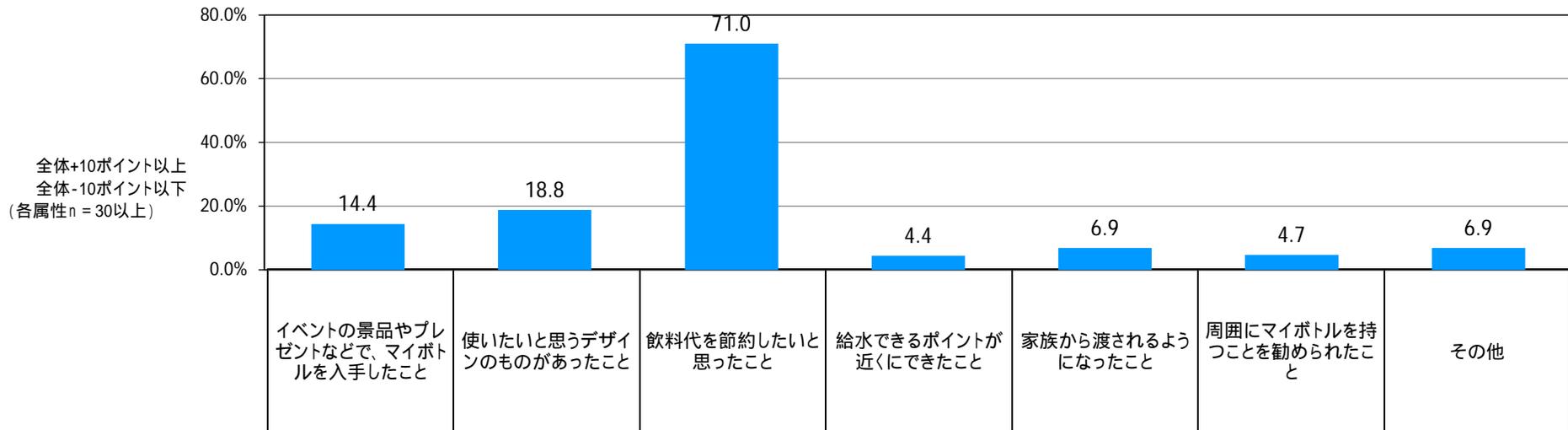


マイボトルを携帯するようになったきっかけ

マイボトルを携帯するようになったきっかけは、全体としては、「飲料代を節約したいと思ったこと」がもっとも多く71.0%となっている。
 次いで「使いたいと思うデザインのものがあったこと」18.8%、「イベントの景品やプレゼントなどで、マイボトルを入手したこと」14.4%となっている。

【Q21でマイボトルを「携帯している」とお答えの方にお聞きします】

Q23 マイボトルを携帯する(使う)ようになったきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお答えください。

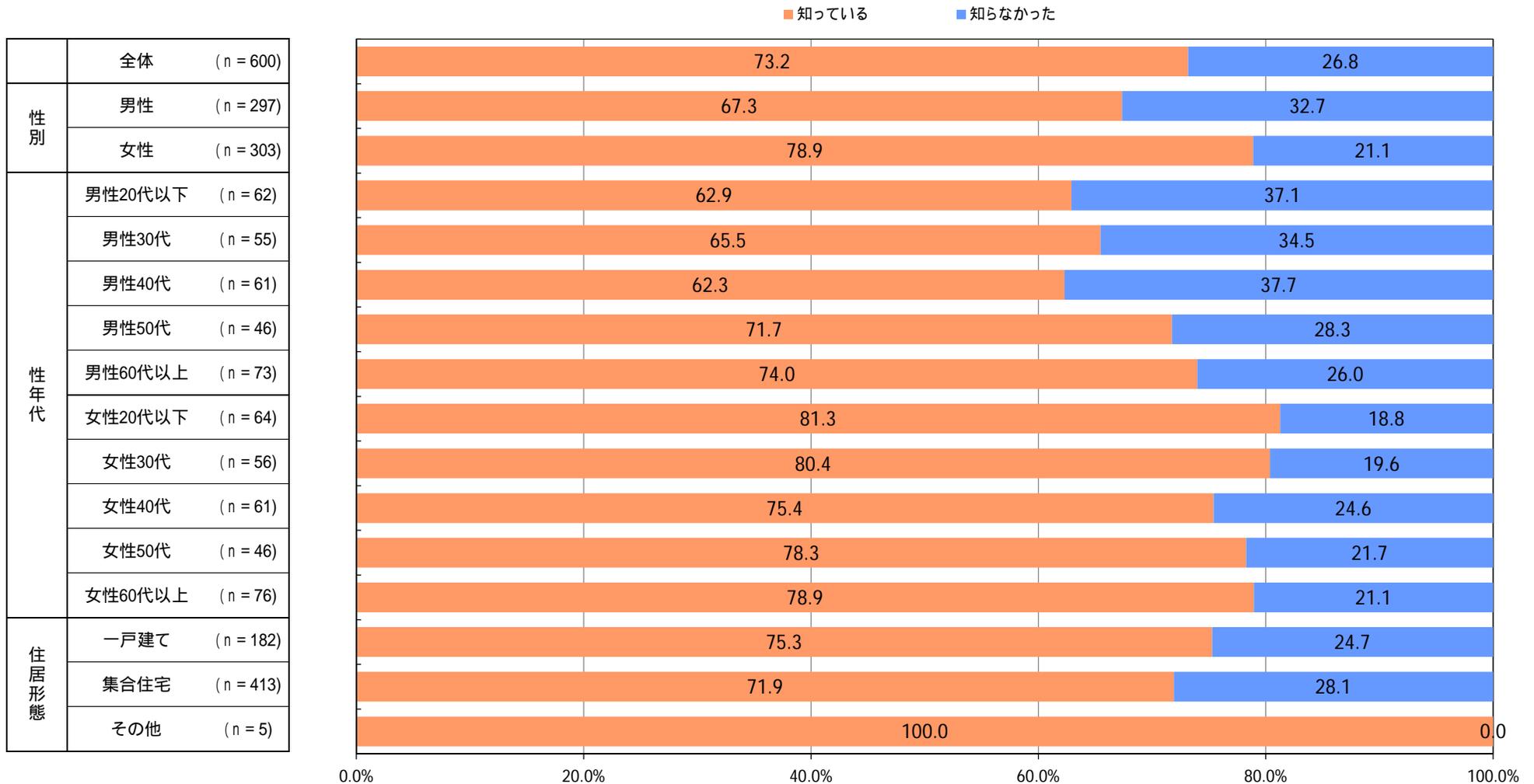


		全体 (n = 362)	14.4	18.8	71.0	4.4	6.9	4.7	6.9
性別	全体	(n = 362)	14.4	18.8	71.0	4.4	6.9	4.7	6.9
	男性	(n = 143)	15.4	15.4	69.9	5.6	12.6	4.9	4.2
	女性	(n = 219)	13.7	21.0	71.7	3.7	3.2	4.6	8.7
性年代	男性20代以下	(n = 28)	17.9	17.9	71.4	14.3	17.9	0.0	3.6
	男性30代	(n = 28)	28.6	17.9	71.4	3.6	14.3	7.1	0.0
	男性40代	(n = 29)	10.3	17.2	72.4	6.9	6.9	6.9	6.9
	男性50代	(n = 18)	11.1	5.6	77.8	0.0	11.1	0.0	0.0
	男性60代以上	(n = 40)	10.0	15.0	62.5	2.5	12.5	7.5	7.5
	女性20代以下	(n = 41)	4.9	17.1	78.0	9.8	9.8	0.0	0.0
	女性30代	(n = 46)	17.4	28.3	71.7	2.2	2.2	2.2	8.7
	女性40代	(n = 42)	16.7	28.6	76.2	2.4	0.0	2.4	2.4
	女性50代	(n = 35)	8.6	20.0	71.4	2.9	2.9	5.7	14.3
	女性60代以上	(n = 55)	18.2	12.7	63.6	1.8	1.8	10.9	16.4
住居形態	一戸建て	(n = 121)	11.6	19.0	67.8	4.1	8.3	6.6	9.9
	集合住宅	(n = 238)	16.0	18.5	72.7	4.6	6.3	3.8	5.0
	その他	(n = 3)	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3

マイボトルの環境負荷低減認知

マイボトルの環境負荷低減認知は、全体で73.2%。
 性年代別で見ると、女性20代以下が81.3%と高い一方、男性40代は62.3%と低い。

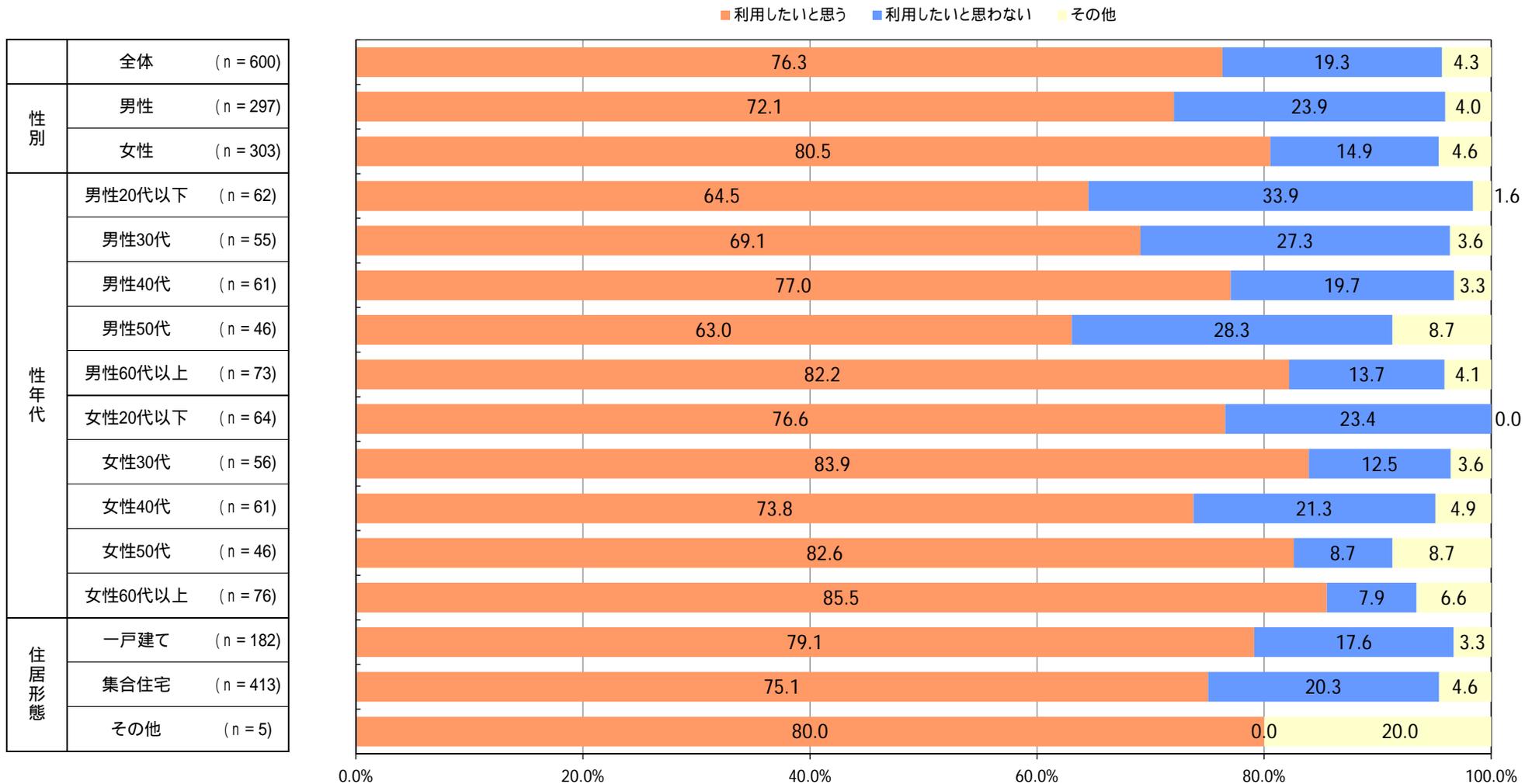
Q24 マイボトルで水道水を利用する(飲む)ことは、ペットボトルで飲料水を購入することより、環境に優しいことをご存知ですか。(プラスチックゴミやCO2の排出量が大幅に削減される)



マイボトルの環境負荷低減認知後の利用意向

マイボトルの環境負荷低減認知後の利用意向は、「利用したいと思う」が全体で76.3%。
性年代別で見ると、女性60代以上が85.5%と高い一方、男性50代は63.0%と低い。

Q25 マイボトルで水道水を利用することが環境に優しいことを知って、今後(も)利用したいと思いませんか。



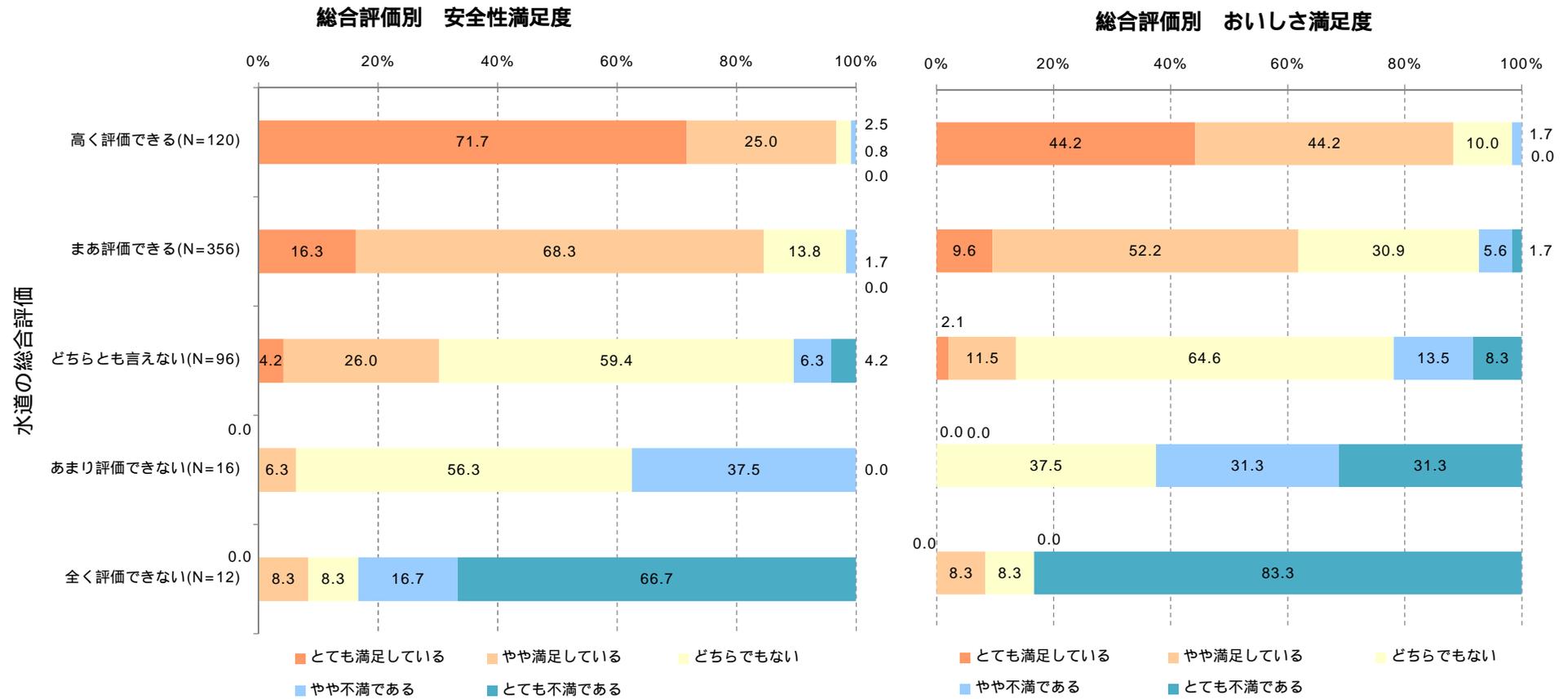
「大阪市の水道」の総合評価別 安全性・おいしさ満足度

全体的に安全性満足度よりもおいしさへの満足度のほうが低い傾向にある。

総合評価が高い層では安全性・おいしさともに「とても不満」は極めて低いが、「全く評価できない」層では「とても不満」がそれぞれ66.7%と83.3%に上っている。

「Q. 本アンケートでお伝えした取組みをご覧になり、「大阪市の水道」を総合的に考えると、あなたはどの程度評価できると思われますか。」

- × 「あなたは、大阪市水道局の水道の「安全性」および「おいしさ」について、どの程度満足されていますか。【安全性】
- × 「あなたは、大阪市水道局の水道の「安全性」および「おいしさ」について、どの程度満足されていますか。【おいしさ】

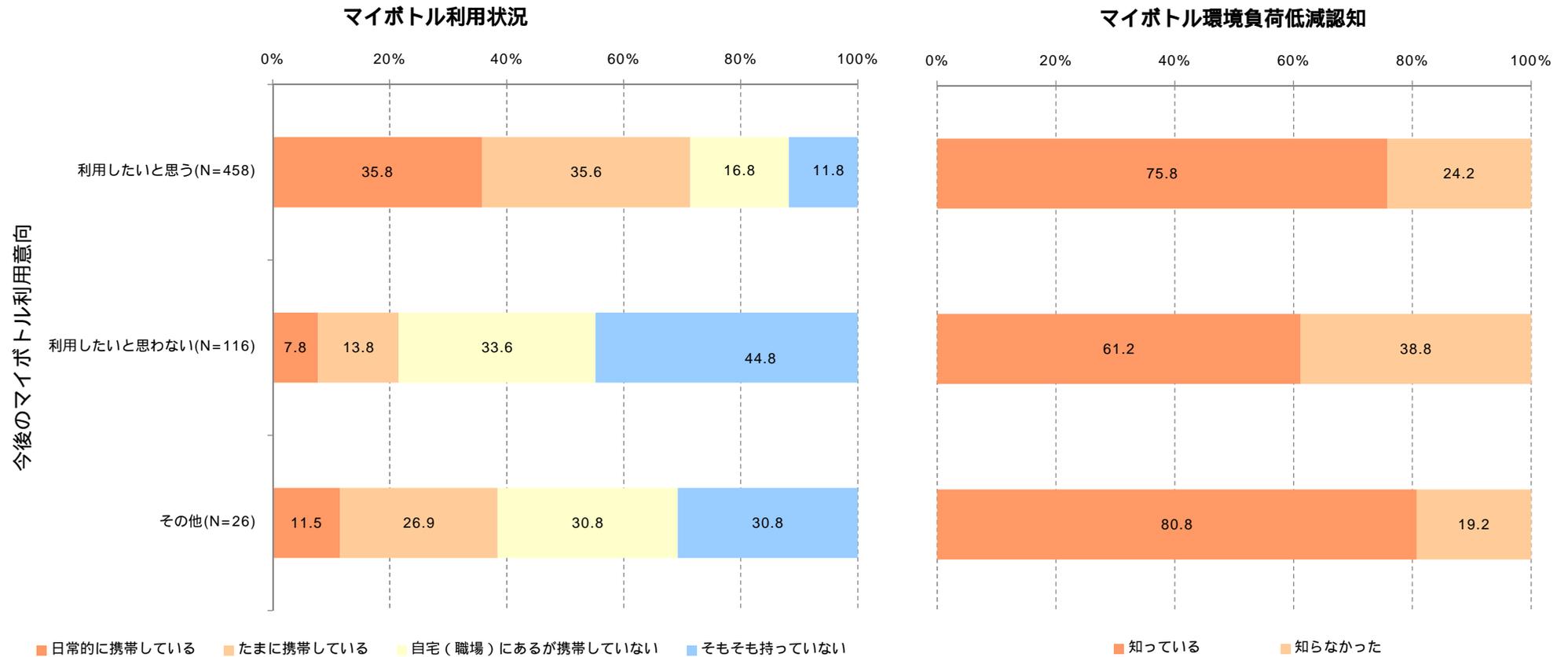


マイボトル利用意向別 利用状況・環境負荷低減認知

マイボトル利用意向層はすでに利用している比率が高いが、「携帯していない」「持っていない」の合計も28.6%に上っている。
 利用意向層はマイボトルが環境負荷低減に寄与することを知っている比率が高いが、知らなかった比率も24.2%含まれる。

「Q. マイボトルで水道水を利用することが環境に優しいことを知って、今後(も)利用したいと思いますか。」

- × 「あなたは、水筒やタンブラーなどのマイボトルを外出時に携帯していますか。」
- × 「マイボトルで水道水を利用する(飲む)ことは、ペットボトルで飲料水を購入することより、環境に優しいことをご存知ですか。」



大阪市水道局に対する総合評価

大阪市の水道の総合評価

大阪市の水道への総合評価は、評価できる(「高く評価できる」+「まあ評価できる」の合算)は、全体で84.3%。
 性年代別で見ると、女性60代以上が94.7%と高い一方、男性40代は73.8%と低い。

Q26 本アンケートでお伝えした取組みをご覧になり、「大阪市の水道」を総合的に考えると、あなたはどの程度評価できると思われますか。

